



立場を変えてみる

すっかり季節が進みましたね。春が
近づいていることが分かります。

「」のことについて、白鳥に尋ねる
こともできないので、対話型A-Iに
質問してみました。すると、こんな
回答が返ってきました。

①白鳥はとても警戒心が強く人や車などのそばを避ける。

毎年、秋から冬にかけて、白鳥が飛来する様子を見るのを心待ちに

行くのだろう」と、

今更ながら不思議に思いました。

にも田んぼがあるのだから、遠くの
田んぼまで飛んで出かける必要は

ます。



◆ 電柱はどうして…?

さて私の自宅の近くに、交通量が多い割に、幅が狭い道があります。

「あの道は幅が狭い割に、人通りが多く、特に小学生やそれを見守るお年寄りがたくさん利用します」

歩行者が大勢です。ガードレールがないので、車で通ると歩行者にぶつ

「もし電柱を下がら、車はもっとスピードを出して、歩行者が安心して利用できなくなりませんか」

◆ 相手の立場

さらに困ったことに、いくつもの電柱が白線近くに立っているため歩行者が少なくとも速度を上げる

歩行者が少なくとも速度を上げる
ことができません。地域の人からも

「電柱をもう少し下げてくれたら、安心して運転できるのに…」

安心して運転できるのに…

車の運転手からすると、飛び出た電柱は下げるほしい。その一方で、歩行者にしてみれば、幅の狭い道を速度を上げて走る車は危険です。

私たちとはとかく、良かれと思つて

という声が聞こえます。以前、私の父親が地域の自治会長をしていました

ことから早速、区役所にかけ合つて

みました。するとその
回答はこちらが期待した



知れません

と立ち止まることも必要なのかも

◆ 合唱祭大成功 ◆

8日（土）、「りゅーとぴあ」にて「合唱祭」が行われました。今年は合唱の優劣を競うコンクール形式

から、各合唱の良さを味わう合唱祭

形式とした初年度です。発表形式は変わりましたが各学年、学級とも、素晴らしい歌声を響かさせてくれました。

講師の先生にも

大変おほめいただき、合唱のもつ力と、その素晴らしさをしっかりと感じることができた1日となりました。



2学年合唱 『生命が羽ばたくとき』

1学年合唱 『夏の日の贈り物』



PTA合唱 『TRAIN-TRAIN』、『上を向いて歩こう』

3学年合唱 『手紙～拝啓 十五の君へ～』



先日「合唱祭」が終わり、全校で取り組む大きな行事は一段落です。各学年では休む間もなく、それぞれ次の準備に取りかかっています。

【1年生】

「6年生の中学校体験」に向けた準備を進めています。6年生が喜ぶ顔が目に浮かびます。

【2年生】

「生徒会役員」選出のための選挙活動を行っています。先日は親子で修学旅行の説明を聞いたり、今後の進路についての具体的な準備等を聞いたりしました。

【3年生】

「進路選択」のための準備が本格化していきます。先週末はまとめのテストにも取り組みました。風邪に気をつけて頑張ってください。

また今年は他に、これも初の試みとして「PTA 北の塔合唱団」において、当日の飛び入り参加を呼びかけてみました。会場一体となつた手拍子の中、『上を向いて歩こう』を歌い、合唱団の皆さんも笑顔で歌い終えることができました。

「ありがとうございました。」

令和7年11月19日（水）

令和7年度 第13号

文責 校長 山口 靖博